

Excelで超簡単！ 現場帳票の電子化ツール XC-Gateのご紹介

XC-Gate概要

ベル・データ株式会社



様々な現場にあふれている紙帳票、煩雑で大変な思いをしている方を解決に導きます。
紙帳票の原本のExcelを使い簡単Web化、煩雑な作業は自動化されます。

紙帳票も
サヨナラ



バインダーに綴る

PCで打ち直し

DBに格納

打ち直し不要

必要な書類を探す

手作業集計

多彩な検索機能

自動集計

情報共有が遅い

即時情報共有

多彩な連携

活用できない

多彩なデータ活用

+αの機能多数

XC-Gateが高評価をいただく3つの特長

特長1 Excelで画面作成が可能

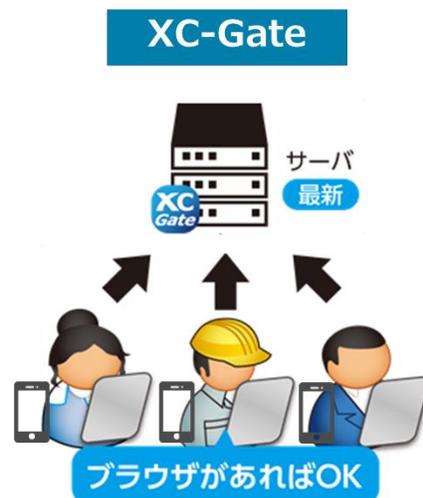


Excelに命令文を入れて、サーバにUploadするだけでWebで利用可能



無償のExcelアドインで、必要な機能を簡単に設定できます。

特長2 管理しやすいWebシステム



ブラウザアクセスなので、端末側のバージョン管理不要。タブレットの故障や充電切れ対応も簡単。

特長3 豊富なデータ活用方法



グラフ連携

IBMi他、BIツール、PLC



時刻	ライン	品番	生産数
9:00	A	A01	100
~	B	B01	120
10:00	A	A02	150
~	B	B02	80
11:00	A	A03	120
~	B	B03	105

時刻	品番	生産数
9:10	A01	100
10:30	A02	150
11:45	A03	120

時刻	品番	生産数
9:20	B01	120
10:15	B02	80
11:30	B03	105

集計帳票 (生産管理版)

Excelで超簡単！ 現場帳票の電子化ツール XC-Gateのご紹介

—事例 食品業界編—

ベル・データ株式会社



HACCP(ハサップ)

- 危害を起こす要因を分析し、それを取り除ける工程を
- 常時管理・記録しながら継続的に改善する衛生管理の方法

HA(危害要因分析)

CCP(重要管理点)

分析した危害要因を取り除くため、特に重点的に監視すべきポイント(工程)

管理には様々な課題も…

書類が多すぎて
整理が追い付かない…

作業の進捗が追えない…

改善のための
データが収集できない…



HACCP関連記録の見える化&管理の一元化が必要



受入品		▼
-----	--	---

	基準値	計測値
温度		



受入品	液卵	▼
-----	----	---

	基準値	計測値
温度	8℃	

課題

- 受入品の品質チェックが甘く、不良品が工程に流れるリスクが高い

ソリューション

受入基準の自動チェックで不良品リスク低減

効果・メリット

帳票に材料ごとの品質基準値を設定することで、受入検査時、温度や賞味期限などで基準範囲外の値が検出された場合に自動でエラー表示ができ、不良品が工程に流れるリスクを低減します。

日報からの実績を集計し、製造番号別にどの工程まで作業が進んでいるかを一覧で確認することができます。

今日の作業

製造番号に紐づき
各工程での実績のステータス、
完了日時を表示

不良や異常は
アラート表示

工程情報													
製造番号	受入検査		加工		品質検査		充填		品質検査		包装・検査		保管・出荷
TT123456	完了 2022/6/28 18:40:30	→	完了 2022/6/28 18:40:55	→	完了 2022/6/28 18:41:21	→	完了 2022/6/28 18:41:51	→	○ 2022/6/28 18:50:30	→	異常 2022/6/28 18:42:17	→	
		→		→		→		→		→		→	
		→		→		→		→		→		→	
		→		→		→		→		→		→	



課題

- 商品のレシピや作成予定数確認に時間がかかる
- 商品番号の記載ミスが発生し、修正や再確認が発生する

ソリューション

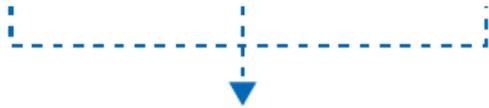
商品名で検索し、レシピや予定数を即座に表示

効果・メリット

加工日報とレシピを電子化し、日報上で商品名を検索するとレシピを表示できるようになります。

また、作業指示を基幹システムからCSVで取り込み、帳票に表示することで、生産予定数の入力ミスを防止します。

PLCの稼働情報(正常、異常)を
XC-Gateに取り込み



課題

- 検査、生産設備からの稼働データを取得し、稼働状況の分析をしたい

ソリューション

PLCからの稼働情報と、作業者の対応記録を統合してデータベースで管理

効果・メリット

生産設備の情報をXC-Gateに取り込み、設備稼働記録、エラー発生時の対応を時間で紐づけて管理することで、現状の課題やリスクが見える化し、改善につなげます。

ありがとうございました。

